



電話:77-2030

FAX :77-6733

ホームページ [http://www.edu.konan.jp/ishibe-el/]

夏に鍛える！！

泳ぐ (6月12日・プール開き)

先生の指示の元、少しずつ水に慣れる学習から開始。顔付けから始まり、水中歩行、ビート板を使っての練習・・・今はすっかり水に慣れ、プールではいつも子どもたちの歓声が上がっています。水泳はバランスのとれた全身運動。夏休み中の体力づくりに、是非、生かしてほしいものです。7月25日は、6年生の市水泳記録会。自己ベスト記録が出ることを期待しています。



跳ぶ

6月18日(火)より3週間、火・木の長休みにクラスごとに大縄タイムを実施。1分間に何回跳んだかを数えます。朝練習を行っているクラスもあり、みんなとても熱心に練習しています。声を合わせて、リズム感と瞬発力を養い、足腰を鍛えます。



去る、5月25日(土)に、春季陸上記録会(希望者)が行われましたが、6年生男子の部で、本校からの参加者が、100m走・走り幅跳び・1000m走の3種目で1・2位を独占。4年生女子も、走り幅跳び1位、1000m走2位の輝かしい成績をおさめてくれました。これらは、日頃から運動に親しみ励んできた成果であるに違いありません。8月22日には県陸上記録会が行われますが、さらなる飛躍を期待したいものです。

早く起きて体を動かす

夏休み、地域で行われるラジオ体操には必ず参加しましょう。昔は、夏休みの全期間ラジオ体操が行われたものですが、最近は全国的に10日～2週間程度実施するところが多いようです。それでも、日本の夏の風物詩にかわりはありません。ラジオ体操のない日も、6:30までに起床しラジオに合わせて体操をしてほしいものです。夏休みは、つつい夜更かしや寝坊のため生活習慣がくずれがち。有意義な夏休みになるよう、ご家族・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本を読む・心と頭を鍛える

1学期、火・木の0時間目には、朝の読書を継続して行ってきました。担任の先生はもちろんのこと、図書ボランティアさんによる読み聞かせも行なうなど、「読書活動」の充実を図ってきました。夏休みは、まとまった読書をするに十分な時間があります。進んで本を読み、是非、読書をするこの習慣を身に付けてほしいと思います。



(左・巡回図書館・マツゾクくんで本を選ぶ子どもたち)



(右・子どもたちに自身による読み聞かせ)

子どもたち自身の手で・仲間とともに (児童集会)

6月11日に全校色別縦割りの顔合わせをし、7月10日に児童集会と色別遊びを行いました。児童集会では、各委員会からの報告や運営委員会が中心となって取り組んだ福島県原町第一小学校へのメッセージの紹介がありました。企画・運営だけでなく、体育館への入退場も全て子どもたちだけの手で整然と行いました。その様子は、学校評議員の方々にも参観していただき、大いにほめていただきました。

「ふるさと石部」から「琵琶湖」へ ～環境を考え、学ぶ～

4年生 校外学習（6月20日）

野洲市吉川浄水場と草津市にある津市湖南中部浄化センターを見学しました。



浄水場の見学をしたあと、汚れた水がきれいになっていく様子を実験で見せてもらったり、浄水場の施設について説明を受けました。積極的に質問もできました。

上は中部浄化センターの施設の一部です。普段見られない所を見ることができました。

5年生 田植え（5月14日）



初夏を思わせる汗ばむ日となった5月14日、5年生が「田植え」を行いました。植えているのは

「もち米」です。秋の収穫の際、お世話になった方々へお餅をお配りします。

昨日（18日）は草取りを行いました。稲を育てることの大変さや自然の豊かな恵みを感じとり環境への関心が高まることを願っています。

宮川の清掃（7月3日）



「こんな物まで捨てられている！」と驚きの声をあげながら、短い時間でしたが、集中して清掃に取組みました。

担任の先生から、「『宮川』はやがて琵琶湖に注ぎます。『宮川』をきれいにすることはわたしたちの飲み水をきれいにすることにつながりますね。」という説明を聞き、「納得！」の表情の5年生でした。



5年生が、地元企業の(株)甲賀高分子、(株)ゴーシューの社員の皆様に助けていただき、ふるさとの川・「宮川」の清掃を行いました。

これらのさまざまな体験は、9月のフローティングスクール（9日～10日に実施）へと続きます！



フローティングスクールの実施に向けて、図書ボランティアさんによる「FSスペシャル」（5年生対象）が、7月11日（木）にコンピュータ室で開催されました。

最初に「琵琶湖がどのようにできたのか」を近江に伝わる民話によりお話いただき、次は、考古学の研究により明らかにされてきた琵琶湖の成り立ちについて、説明していただきました。

そして、琵琶湖にまつわる興味深いクイズ（県の鳥は何？、琵琶湖は世界で何番目に大きい湖？、琵琶湖にだけいるプランクトンは？ 琵琶湖にある島で人が住んでいる島は？・・・など）や郷土料理の紹介で会場は大いに盛り上がり、子どもたちの琵琶湖への関心がぐっと高まりました。

何よりもよかったことは、息のあったボランティアさんたちの連携のすばらしさ！「よりよいものを子どもたちに」という熱い思いで取り組んでくださいました。本当にありがとうございました。



夏休みこそ「チャレンジ100!!」

平成20年より始まった「チャレンジ100」。早、6年目を迎えました。今年、数人ですが、すでに1回目の「チャレンジ100」を達成した児童がいて、この子どもたちは、今、2回目の「チャレンジ100」に挑戦中です。内容はどのようなものでもよいのですが、2回目は、1回目よりもハードルの高いもの、より値打ちのあるものに挑戦することになっています。ご家族のご協力もよろしくお願いいたします。



どんなことにチャレンジするか・・・。過去に取り組みされた例を紹介します。

- *読書100日 *計算1日10問100日 *漢字20問100日 *予習復習100日
- *自主学习連続100日 *日記100日 *国の名前覚え100 *百人一首を覚える
- *毎日100m走る *縄跳び50回100日 *二重跳び練習100日 *筋トレ100日
- *グランド100周 *素振り30回100日 *逆上がり練習100日
- *1年間で100km走る
- *ピアノ練習100日 *ピアノ練習100曲 *ブロック作品100 *絵を100枚描く
- *連続出席100日 *お手伝い100日 *歯磨き3回100日 *挨拶100人
- *犬の散歩100日 *忘れ物なし100日 *早起き100日 などなど・・・

※「チャレンジ100」を達成すると、「石小オリジナル・チャレンジ100ファイル」がもらえます。

石部小学校・一点集中型目標

湖南省の小中学校では一点集中（型）目標を定め、取組を進めています。本校では、わかりやく・基本的で、すべての子どもが達成していかなければならない目標を「一点集中（型）目標」とすることとし、今年度は、以前から取り組んでいる「おまかせ活動」の「お・ま・か・せ」を一点集中型目標と決めました。



家庭・地域のご協力を得て、「おおきな声で挨拶する」「まず、じっくり聞く」「か感謝の気持ちを伝える」「せっせと働く」子どもたちを育てたいと考えています。

夏休み、子どもたちは家庭・地域へと帰ります。「あいさつをする」「人の話をよく聞く」「ありがとうと言う」「家の手伝いをよくし、よく働く」こういった力が子どもたちの身につきますように、日々の家庭生活や地域行事等、様々な場面でのご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み、子どもたちは家庭・地域へと帰ります。「あいさつをする」「人の話をよく聞く」「ありがとうと言う」「家の手伝いをよくし、よく働く」こういった力が子どもたちの身につきますように、日々の家庭生活や地域行事等、様々な場面でのご協力をよろしくお願いいたします。

一学期間、お世話になりました。

いよいよ19日（金）の終業式をもって第1学期が終わります。一学期間、保護者の皆様、応援団の皆様、地域の皆様には、本当にお世話になりました。心より御礼申し上げます。

学校が休業になる夏休み、普段はなかなかできない体験や経験をたくさんして、9月2日には、一回り大きくなった子どもたちの元気な笑顔に会えることを、心より楽しみにしています。

さて、楽しい夏休みではありますが、危険なこと・心配なことが大変多い季節でもあります。事故や問題行動のないように十分見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

※以下のような点にご留意ください。

- ・一人で出かけていないか？ ・防犯ブザーを携帯しているか？
- ・子どもが出かけるとき、行き先・帰る時刻・一緒に行く友達を確認しているか？
- ・自転車はきちんと整備されているか？（ブレーキは効くか？ 身体に合っているか？）
- ・ルールを守り、事故のないように自転車に乗っているか？
- ・お金は正しく使っているか？（無駄遣いはないか？ おごりあいなどをしていないか？）
- ・買い与えていない物品を持ってはいないか？



お知らせ・・・夏休み中の緊急連絡について

8/14（水）～16（金）の3日間は、市庁舎が閉庁されることに伴い、市内小中学校もすべての活動を停止し、閉庁することとなりました。緊急連絡が必要になった場合は、次の連絡先までお知らせくださるようお願いいたします。

湖南省教育委員会学校教育課 電話77-7011（8時30分～17時15分）